

「えひめ建設安全の日、労働災害を減少させるための緊急対策」

県下一斉パトロールを実施しました

平成 29 年 7 月 10 日、建設業労働災害防止協会愛媛支部（以下「建災防」と言います。）が主催する「えひめ建設安全の日、労働災害を減少させるための緊急対策」に係る県下一斉パトロールが、松山市南高井町の（仮称）(株)よんやく本社物流センター新築工事で行われ、愛媛労働局（濱本局長、三好健康安全課長）、松山労働基準監督署（土井安全衛生課長）などが出席しました。

今回、パトロールを行った（仮称）(株)よんやく本社物流センター新築工事は、地上 3 階の鉄骨構造（基礎免震構造）の建築工事です。パトロールには、主催者である建災防（米谷支部長）、愛媛県など 14 名が参加し、足場や高所からの墜落防止対策、4 S 活動や見える化など転倒災害防止対策、熱中症予防対策を重点に愛媛労働局長による「緊急対策」に係る点検事項の実施状況を確認しました。

建災防では、この現場の他、県下 9 か所、24 現場で一斉パトロールを実施しており、約 119 名が参加しています。

平成 29 年の愛媛県内の建設業における死傷者数（平成 29 年 6 月末現在）は、69 人で前年同期と比べ 3 人（4.5%）増加しており、死亡者数は 2 人（前年同期は 0 人）となっています。愛媛労働局及び各労働基準監督署では、労働災害を減少させるため安全対策の強化に取り組めます。

